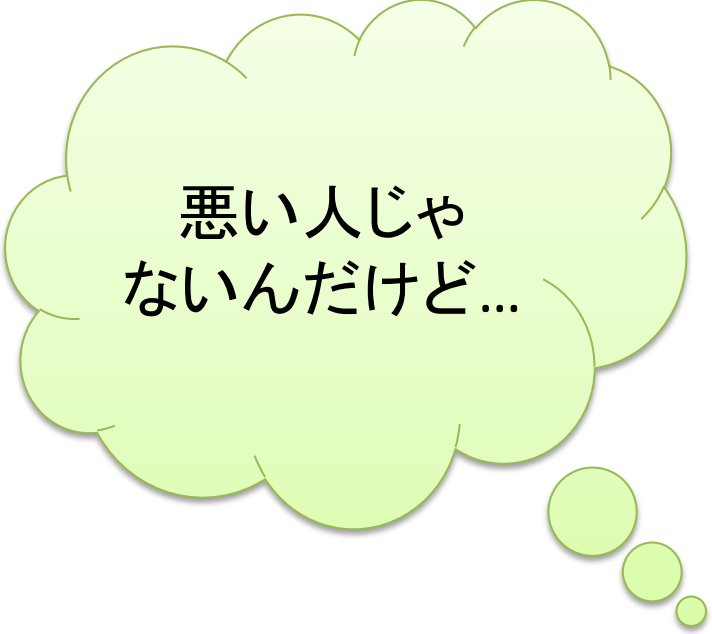


障がい特性の理解と対応

—LD, ADHD, 自閉症, 知的障がいの特徴と
適切な対応について—

こんな人いませんか？

- 何度言っても締め切りまでにできない。
- 人付き合いが極端に悪い。
- ミスが多く、何度も繰り返す。
- 約束が守れない。
- 極端に頑固で理屈っぽい。
- 冗談が全く通じない。
- たびたび計算をまちがえる。
- ものすごくせっかち。
- 整理できない。



悪い人じゃないんだけど...

発達障がいとは？

世間の注目が集まる。

自閉症

学習障がい(LD)

アスペルガー障がい

注意欠陥多動性障がい(ADHD)

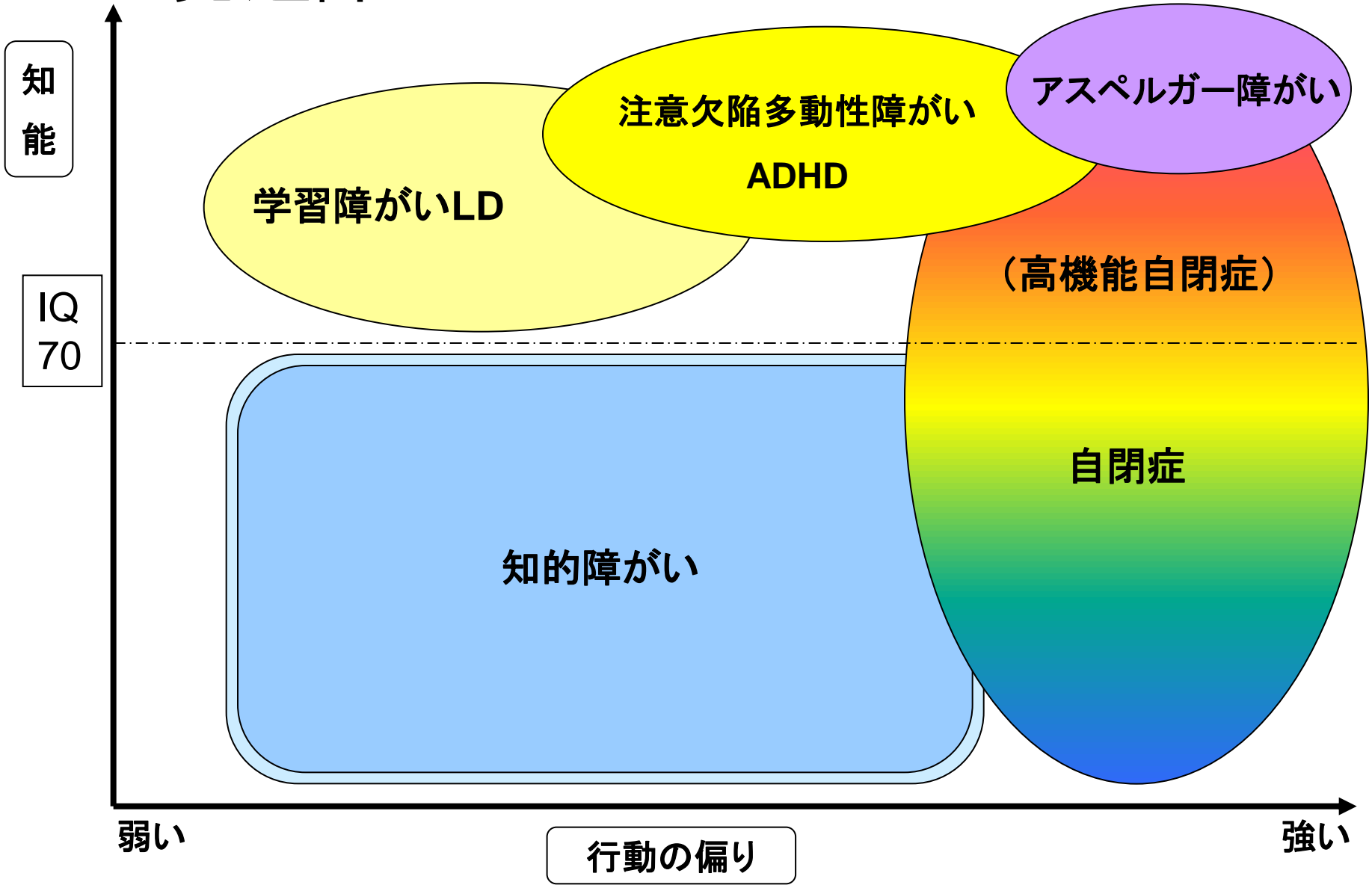
知的障がい

言語障がい

その他...

発達障害者支援法
平成16年成立

発達障がい



発達障がいの診断

- 行動の観察によって診断
 - チェックリストなど
 - 例：目が合いにくい。
 - 知能検査, 発達検査など
- 医師や教育関係者などは, つい特徴的な行動を見てしまう。
 - 頼まれなくても見つけてしまう。
 - もちろん特徴があっても, 本人や周囲が困ってなければ「障がい」ではない。
- こうやって見てみると...

発達障がいの人は

- 実は...
 - 身近に結構たくさんいます。
 - 私たちの中にも、その要素があります。
 - 多くの人は上手に工夫しながら生活しています。
- これから3種類の発達障がいを説明します。
 - 学習障がい(LD)
 - 注意欠陥多動性障がい(ADHD)
 - 自閉症(アスペルガー障がいを含む)

学習障がい(LD)

Learning Disabilities

学習障がい(LD)

- 知的発達に遅れはないのに

聞く, 話す

読み, 書き, 計算

推論

知能指数(IQ)は
正常なのに...

- いずれかの著しい困難を示す。

- 例えば...

読字障がい

計算障がい

など

LDチェックリスト(一部)

- 聞き直し, 聞き間違いが多い
- よく似た文字を読み間違える
- 行をとばして読む
- 黒板の字を写すのにすごく時間がかかる
- 字がうまく書けない
- 算数だけが極端に成績が悪い
- 筆算の桁をずらして, 計算ミスを繰り返す
- 計画や, 計画の変更が困難
- 早とちり, 飛躍した考えをする

LDの困難と支援

- 本人は努力をしているのに、できない苦しみをいつも抱えている。
- なぜ、みんなと同じようにできないかがわからない。
- 「できる、できない」のアンバランスがあるので、周囲から「やる気がない」、「怠けている」と誤解される。



- 本人の力だけではどうしても「できない」困難さをもっていることを、身近な人が理解する。
- 補助手段の利用（録音，代読，計算機など）

注意欠陥多動性障がい(ADHD)

Attention Deficit Hyperactivity Disorder

注意欠陥多動性障がい(ADHD)


- 知的発達に遅れはないのに
極端な多動性, 衝動性や
不注意によって
- 学業や生活に支障を来す。
- いろいろなタイプ
 - 多動・衝動タイプ
 - 不注意タイプ
 - 混合タイプ
- 年齢とともに変化することもある。

知能指数(IQ)は
正常なのに...

ADHDチェックリスト(一部)

- 作業の段取りをするのが苦手だ。
- 約束や用事を忘れることが多い。
- じっと座っているのが非常に苦手だ。
- 仕事の時に不注意な間違いをしてしまう。
- 物の置き場所をよく忘れる。
- 雑音ですぐに気が散る。
- 相手が話し終える前に話し始めてしまう。
- 忙しくしている人の邪魔をしてしまう。

ADHDの困難と支援

- 見ているようで見えていない, 聞いているようで聞いているでない, 気づいているようで気づいていない。
 - 行動面の問題が多く, 本人は無意識にしたことを注意されたり, 叱られたりする。
 - 叱られることが多くなり, 自信と意欲が低下する。
- 
- 活躍できる場を与え, ほめたり認めたりすることで, 本人の自己肯定感を高める支援

自閉症・アスペルガー障がい

自閉症・アスペルガー障がい

- 特徴

- 社会性の障がい

- コミュニケーションの障がい

- 行動の偏り(こだわり)

- 感覚の異常など

- 幅広く, 症状も様々

- 知的障がいとの合併

- 有る人から無い人まで幅広く分布

- 半々ぐらい

自閉症チェックリスト

- 他が目に入らなくなるぐらい何かに没頭する。
- 車のナンバーや日付等にこだわりがある。
- 話し方が失礼だと周囲の人から言われる。
- パーティーよりも図書館に行く方が好きだ。
- ドラマの登場人物の意図をよく理解できない。
- 新しい友人を作ることはむずかしい。
- 会話をどう進めたらいいのかわからなくなる。
- 電話で自分が話をするタイミングがわからない。

自閉症者の困難と支援

- 共感性に乏しく、相手の意図をくみ取るのが苦手で、人とうまく付き合うことが難しい。
- 人の言葉、時間の概念、暗黙のルールなど、目に見えないものが理解しにくい。
- 独特のこだわりがあり、本人にとって価値があっても、周りの人からは理解されにくい。
- 音、気温、味などの感覚刺激に過敏で疲れやすい。



- ルールやスケジュールなど、見えないものを文字などで書いて示すとわかりやすい。etc.

知的障がい

知的障がい

- ・知的障がいとは、おおむね18歳までに知的機能の障がいが現れ、日常生活に支障が生じているため、何らかの特別な支援を必要とする状態にあるものである。
- ・記憶、推理、判断などの知的機能の発達に有意な遅れがみられ、社会生活などへの適応が難しい状態。

知的障がい者の困難と支援

- 抽象的な概念や複雑なことは理解しにくい
- 全体への指示や説明そのものが分かっていないことがある
- 指示を理解していなくても「はい」と言ってしまうことがある
- 状況を判断することが苦手
- 読み書きや計算が苦手



- 一度に多くを伝えず，1つずつ伝える
- 手順を分かりやすく伝えたり，モデルを示したりする
- 伝えたことを聞き直すなどして，理解できたかどうか確認する
- 具体的で簡単な表現で伝える
- ゆっくり，丁寧に，繰り返し伝える
- 言葉だけでなく，実物や写真，絵カードの活用等，視覚的な手がかりを用いる

障がいの程度，適性，意欲，興味，
体力などは個人差もあります。

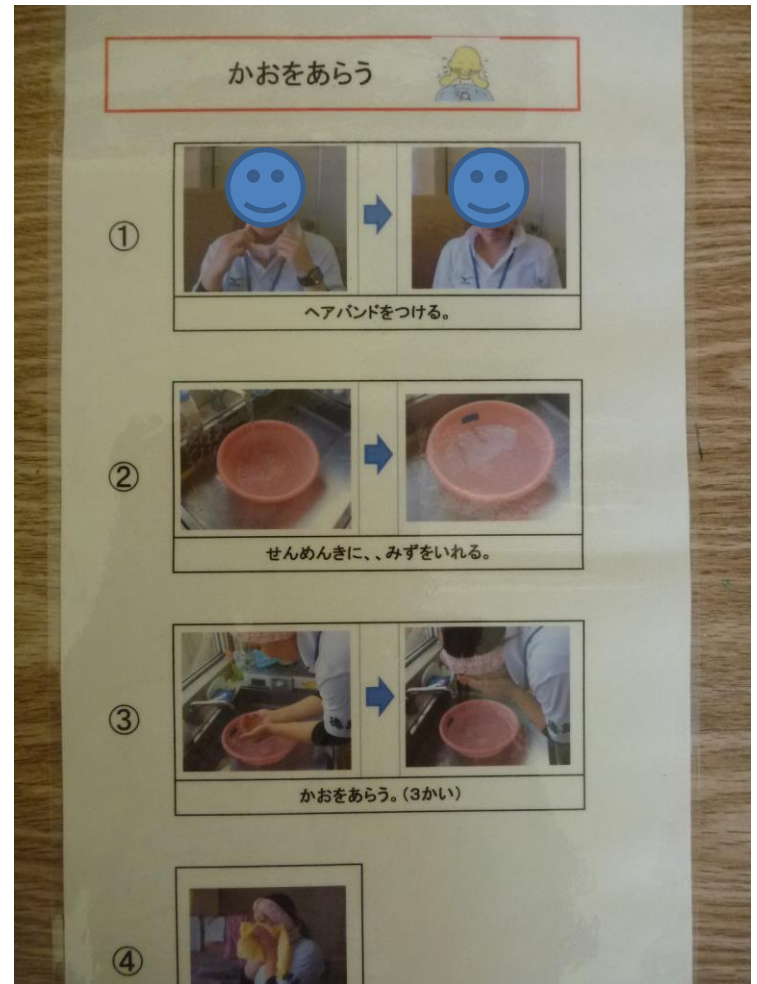
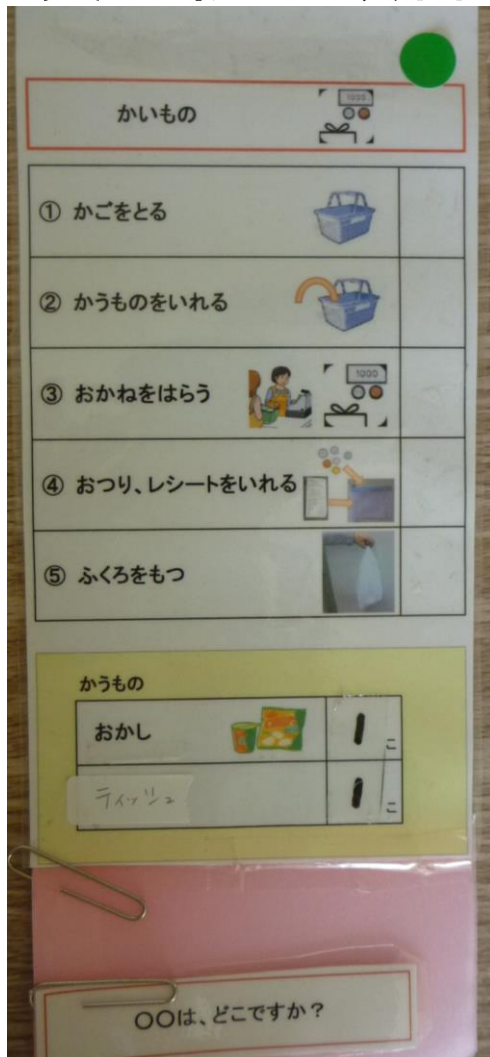
- 同じ作業を飽きずにできる人
- 時々違う作業をする方が能率が上がる人
- 仕事の手順を覚えるのに時間がかかる人
- 仕事の手順をすぐ覚えるけど忘れてしまう人
- 立ち仕事が得意な人，苦手な人
- 人とのやり取りが得意な人，苦手な人
- 整理整頓が得意な人，苦手な人 など・・・

目で見て分かる工夫の例

特別支援学校(学齢期)では……

・買い物手順書

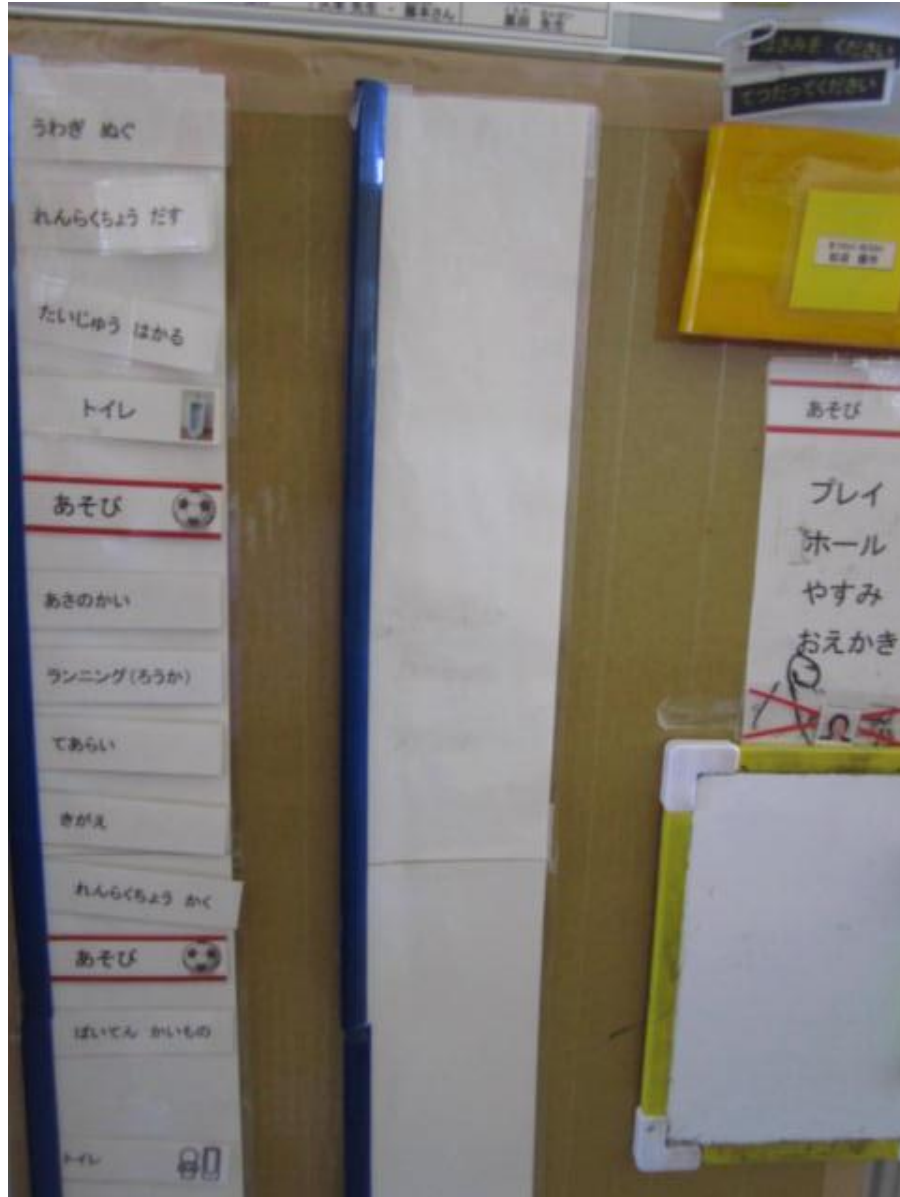
・洗顔手順書



スケジュール(写真と文字)



スケジュール(文字)

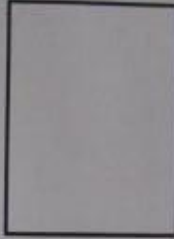


★あさのかつどう★


チェック	かつどう(すること)
	きのうのスケジュールを ファイルにはさむ
	タオルをかける
	ハンカチをポケットにいれる
	れんらくちょうをかく
	けんこうかんさつきろくを もっていく
	みずやり
	あそび

スケジュール(文字)

月 日 月曜日

チェック	時間	かつどう(すること)	へんこう・ついか
		スケジュールの用紙をファイルにはさむ	気持ちシールを貼ろう
		気持ちシールを貼る	
		れんらくちょうを出す	
		タオルをかける	
		着替え	
		れんらくちょうを書く	
		あそび	
		せいかつ()	
		着替え	
		れんらくちょうを入れる	
		タオル・すいとうを入れる	
		時間割を書く、給食メニューの片付け	
		ふでばこを入れる	
		あそび	
		帰りの会	
		バス	

8月 日 水曜日

チェック	時間	かつどう(すること)	へんこう・ついか
		スケジュールの用紙をファイルにはさむ	気持ちシールを貼ろう
		気持ちシールを貼る	
		れんらくちょうを出す	
		タオルをかける	
		着替え	
		れんらくちょうを書く	
		あそび	
		せいかつ(かき氷)	
		着替え	
		れんらくちょうを入れる	
		タオル・すいとうを入れる	
		時間割を書く、給食メニューの片付け	
		ふでばこを入れる	
		あそび	
		帰りの会	
		バス	

パソコン作業の手順書

パソコン入力業務	
1 電源を入れる	
2 [user03] [hpk003] をにゅりょくする	
3 天成をクリックする [wing] [wing] を入力する	入らない時は [shift] と [Caps Lock] をおして入力してみる
4 使用中の手配番号がないか確認する ①生産 ②作業指示明細問い合わせ ③コード [t1122] 工程 [1] 日時 [翌月水で設定] ④照会をクリック ⑤作業指示明細リストを確認	
5 手配番号をつくる ①生産 ②作業指示処理 ③ [作業指示日] [品名コード] 入力 [手配オーダー数] 入力 [手配開始予定日] 入力 [手配納期] 入力 [計上手配番号2211] 入力 ④手配番号を書く	【品名コード】入力 ○入力できない時 [F1] でき がす ↓ それでもない時 [フセン] を はる ○品目名に [隣] か [*] がついで るコードは使わない。
6 生産数の入力 ①手配番号を入力 ②工程順序入力 [1] ③作業日入力 ④完成数入力 ⑤ [1 (完納)] 入力	

障害保健福祉研究情報システムHPより引用

(知的障害者通所授産施設ウイングの取り組み)

商品袋詰めの手順書

作業手順書		作成: 平成 14年 4月 20日	MG	SMC	PL	作成者
作業名		標準時間	設備名			
NO	作業手順	執所(設備・安全・持ち運ぶ)				
1	 作業袋のエアーマシンの目印を確認する	エアーマシンの目印が確認できないか 目印が壊れていないか				
2	 2葉づつ2回に分けて詰める (4葉入れる)					
3	 作業袋の向きを確認する	作業袋の向きが確認できないか (タグが作業袋の向きで正しい状態)				
4	 作業袋の向きを確認する	作業袋の向きが確認できないか (タグが作業袋の向きで正しい状態)				
5	 作業袋の向きを確認する	作業袋の向きが確認できないか (タグが作業袋の向きで正しい状態)				
6	 1袋結ぶ					
7	 作業袋の向きを確認する	作業袋の向きが確認できないか (タグが作業袋の向きで正しい状態)				
8	 作業袋の向きを確認する	作業袋の向きが確認できないか (タグが作業袋の向きで正しい状態)				
9	 作業袋の向きを確認する	作業袋の向きが確認できないか (タグが作業袋の向きで正しい状態)				
10	 作業袋の向きを確認する	作業袋の向きが確認できないか (タグが作業袋の向きで正しい状態)				
11	 作業袋の向きを確認する	作業袋の向きが確認できないか (タグが作業袋の向きで正しい状態)				
12	 作業袋の向きを確認する	作業袋の向きが確認できないか (タグが作業袋の向きで正しい状態)				
13	 作業袋の向きを確認する	作業袋の向きが確認できないか (タグが作業袋の向きで正しい状態)				
14	 作業袋の向きを確認する	作業袋の向きが確認できないか (タグが作業袋の向きで正しい状態)				
15	 作業袋の向きを確認する	作業袋の向きが確認できないか (タグが作業袋の向きで正しい状態)				

独立行政法人 高齢・障害・求職者

支援機構HPより引用

(カルビー湖南株式会社の取り組み)

清掃の手順書

【掃除の流れ】

トイレ→EV前→脱衣所が終わってから階段掃除をしてもらいます。
階段掃除は屋上から1階までを濡れモップで拭いてもらいます。

【階段掃除で使う物】

濡れモップ、バケツ、ほうき、ちりとり

【階段掃除の流れ】

- ①掃除道具を持ってEVで4階まで行く
- ↓
- ②4階入り口ドア前にバケツ、ほうき・ちりとりを置き、屋上前ドアまで行く
- ↓
- ③屋上前のドアから4階入り口までモップがけ
- ↓
- ④4階入り口前でゴミをとる
- ↓
- ⑤4階入り口から3階入り口までモップがけ
- ↓
- ⑥ちりとり・ほうき、バケツを3階まで持ってくる
- ↓
- ⑦3階入り口前でゴミをとる
- ↓
- ⑧3階入り口から2階入り口までモップがけ
- ↓
- ⑨ちりとり・ほうき、バケツを2階まで持ってくる
- ↓
- ⑩2階入り口前でゴミをとる
- ↓
- ⑪2階入り口から1階入り口までモップがけ
- ↓
- ⑫ちりとり・ほうきを1階まで持ってくる
- ↓
- ⑬1階入り口でゴミをとる
- ↓
- ⑭掃除道具を2階に持っていき片付けて終了



清掃道具の変更で、壁際やコーナーなど、すみずみまで行き届いた清掃ができるようになった

・独立行政法人 高齢・障害・求職者
支援機構より引用

(社会福祉法人 秀峯会の取り組み)

雇用管理で 配慮すべきポイント

出典:

厚生労働省, 発達障害者雇用促進マニュアル作成委員会
編(2006)発達障がいのある人の雇用管理マニュアル.

発達障がいのある人に対する 雇用管理の視点

- 発達障がいの人，使用者側，双方にとっての
困難

- 対人関係や同僚とのトラブル
- 職務と適切な職場配置

- 関係機関との連携

- 障がい理解の促進
- 事業主側の負担軽減



普通，当然知っている
はずのことを知らない

社員としての受け入れ

- 周囲が発達障がいの特徴を理解することが重要
 - 障がいを個性として受容
 - 逆転の発想：弱点を長所としてとらえる
 - 融通が利かない→同じ作業を手順通りに遂行できる
 - コミュニケーションの乏しさ→無駄なおしゃべりをせずロスの節減
- 障がい者がよく適応している職場の特徴
 - 特別扱いしない
 - 重要な労働者として認め、指導し、職場全体で受け止め

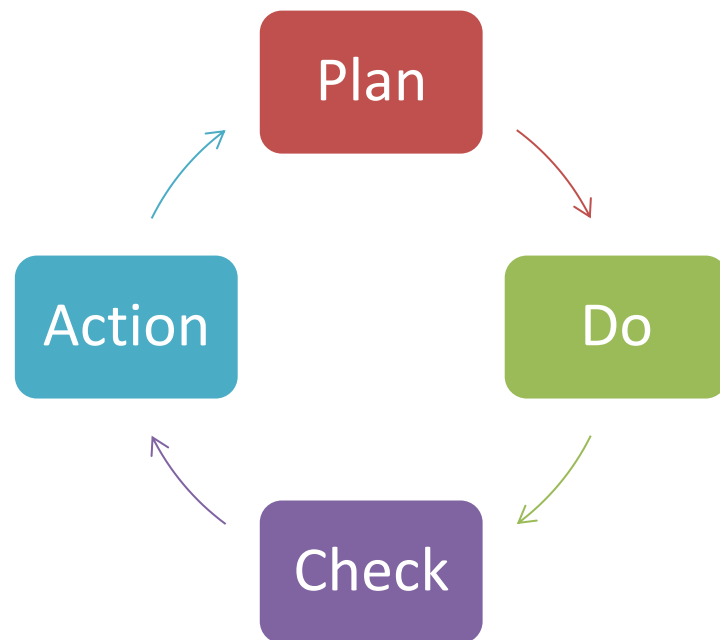
障がいの認知と公表の方法・範囲

- 本人への対応や周囲の理解は必要
 - 対応がないと適応障がいが継続→二次障がい
 - 「なぜ彼だけ特別?」といった疑念を防ぐ。
- 障がいに関する社内研修
 - 専門機関に情報提供を依頼
- 障がいの公表に配慮が必要な場合
 - 未診断
 - 障がいを伏せて生活
 - 本人の意思確認, 承認が大切



発達障がいへの対応の基本

- 課題の整理と絞り込み
 - 最初に行う大切な手順
 - 発達障がいの対応は一点突破が基本
- 解決のための作戦立案, 実施, 改善
 - PDCAサイクルで実施
 - うまくいったらそのまま
 - うまくいかない時は改善



職務配置に関する基本的な考え方

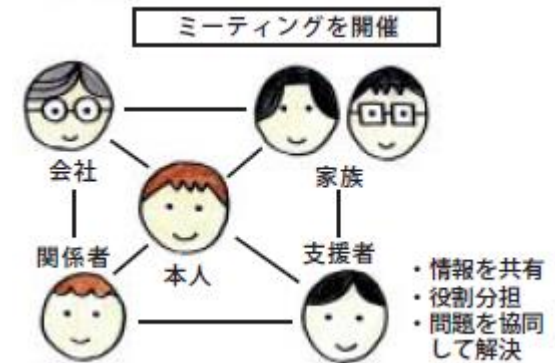
- 職務内容や手順の見直し
 - 基本は個々の障がい特性の理解
- 構造化のアイデア
 - 物事をわかりやすくシンプルにすること
 - 例：手順や仕事量の視覚化，場所の整理など
 - 職場のユニバーサルデザイン化
- 専門機関の助言，援助
 - 障がい者職業センターのカウンセラー等
 - ジョブコーチの活用



目標→能力把握→自己管理

専門家や就労支援機関等の活用

- 事業主の負担軽減が目的
- 地域の就労支援機関
 - アセスメント, ジョブコーチ制度
 - 採用計画や雇用管理に対する助言
 - 研修講師の派遣
- 医療との連携
- 家族との連絡調整
- 職場での専門家の育成
 - メンター社員の選任
 - 職場で仕事を教える上司, 先輩, 同僚
 - ナチュラルサポート体制の構築
 - 外部機関の支援を補完



発達障がい者の就労課題

- 小栗正幸氏の講義ノートから
 - 元厚労省心理技官, 元宮川医療少年院長
- 発達障がい者の抱える課題は,
- 我々があまり「つまずかなかった所」につまずくので難しい。
 - 例えば,
 - 「人は仲良く」 → そんなことできるわけない。
 - 「矛盾はいけない」 → まあまあ好い加減に。
- やっかいなのは, 教えないとそのまま大人になってしまう。自然には学ばない。

発達障がい者の就労課題

- 就労支援はある意味究極の支援と呼べるものです。
- そこで就労支援の目標になるものを考えてみましょう。
 - 仕事の大切さ(尊さ)を教えること
 - 職場での人間関係や対人交流のスキルを教えること
 - 仕事に必要な技術を教えること
- こうした課題への支援はもちろん大切だと思います。
- でも、私はもっと大切な課題があると思います。
 - それは、あらゆる社会参加活動の中で、就労を最も特徴付けるもの(仕事の本質)すなわち「収入を前提にする活動である」という事実を教えることではないでしょうか。
 - 何故収入が得られるのでしょうか。
 - それは、仕事には種々の不快性が伴うからです。
 - お金を払うことと、お金をもらうことの関係
- ここがわかっていない人は離職率が高まります。
- 発達障がい者のジョブコーチの基本

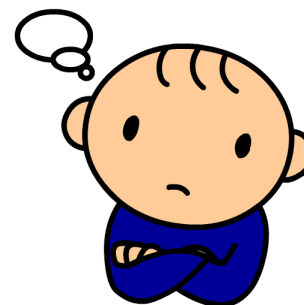
おわりに

2, 6, 2の法則

- 組織の構成員に関する法則
 - 2割のできる社員
 - 6割の普通の社員
 - 2割のできない社員
- できない2割を切り捨てても再び生まれてくる。
 - 全てを認める組織が「強い組織」
 - できない2割をどうフォローするか?
- 考え方として
 - できない人がいるのではなく,
 - ある人の中に「できる部分」と「できない部分」がある。
- 職場のユニバーサルデザイン

発達障がいとうまく付き合う

- 皆、どこかしら発達障がいの的な所があり、自分なりに工夫をして克服している。
 - 自分の取扱説明書
- 中には、そうした特徴が強い人もいて、自分だけでは克服できにくい場合がある。
 - 他の人の支援が必要
 - 例えば支援学校の生徒など
- 支援経験のある教員等が職場にノウハウを提供する。
 - このプロジェクトもその一つ



皆様の御理解の
一助となれば、
とてもうれしく思います。
ご清聴ありがとうございました。

